

平成23年 4月12日

新宿区長

法人名 NPO法人 東京山の手まごころサービス  
 所在地 新宿区高田馬場1-32-7 信ビル301号  
 (フリガナ) タテヨウジ コシ ノブヒコ  
 代表者氏名 代表理事 小西 伸彦 ㊞

## 事業実績報告書

新宿区協働推進基金条例施行規則第19条の規定により、下記のとおり報告します。

## 記

## 1 助成対象事業

事業名	生活支援サービス「こめこめ倶楽部」戸塚地区推進事業
実施日時または期間	平成22年6月1日～平成23年3月31日まで（10ヶ月）
対象の範囲及び人数	新宿区内に居住する高齢者、障がい者とその家族と子ども等 参加者数：延べ436名
事業内容	高齢者世帯、独居高齢者が多い戸塚、大久保地域に住む人々を地域社会から孤立させないために、公的制度の隙間を補う地域支援サービス事業「まごころこめこめ倶楽部」を4年前から開設して安心して暮らせるための地域作りの一環として継続開催しているもの
具体的な活動状況	4月から3月にかけて毎月実施（計16回）（4月から5月の間は、助成金対象外） ① ADL体操と歌の会（4/23 新宿けやき園＝高齢者・障害者施設） ② ADL体操と歌の会（5/21 新宿けやき園） ③ ADL体操と歌の会（6/18 新宿けやき園） ④ 音楽療法で脳と心の健康づくり（6/29 戸塚地域センター） ⑤ ADL体操と歌の会（7/16 新宿けやき園） ⑥ 落語を楽しむ会（8/17 戸塚地域センター） ⑦ ADL体操と琴の会（9/24 新宿けやき園） ⑧ ADL体操と歌の会（10/22 新宿けやき園） ⑨ 音楽療法で脳と心の健康づくり（10/29 大久保地域センター） ⑩ 健康フラダンスを楽しむ会（11/15 戸塚地域センター） ⑪ ADL体操と歌の会（11/19 新宿けやき園） ⑫ クリスマス朗読とオカリナの会（12/9 戸塚地域センター） ⑬ ADL体操と歌の会（1/21 新宿けやき園） ⑭ ADL体操と新春琴の演奏を楽しむ会（1/28 戸塚地域センター） ⑮ うどん作りの会（3/4 戸塚地域センター） ⑯ お汁粉作りの会（3/10 信ビル） ⑰ ADL体操と歌の会（3/17 新宿けやき園）＊地震のため中止
事業の成果	4年間のこめこめ倶楽部の活動を通して把握した課題から、平成22年度は、活動のポイントを新設の戸塚地域センターと新宿けやき園に設定し、高齢化率の最も高い戸塚地域に重点化した結果、行政と地域住民の支援も功を奏して、「こめこめ倶楽部」の目指す地域の輪が広がりつつあることが実証された。

2 助成対象事業費内訳（実績）

※ 内容は、できるだけ「単価×数量」で示してください。

※ 1万円以上のものについては、領収証（写し可）を添付してください。

収入	経費	積算根拠(内訳)		金額
	団体負担金			498,430 円
	参加費・資料代	参加費 (300 円×165 人+100 円)		49,600 円
	その他の収入			0 円
	協働推進基金助成金	助成金交付額	200,000 円	
	<b>計</b>	<b>748,030 円</b>		
支出 助成の対象になる事業費の内訳	費目	決算額	内訳	
	会議費	49,060 円	会場費 28,600 円 (戸塚地区センター7)、 会議用資料作成費 20,460 円 (@930 円×22 回)	
	宣伝費 (注:東京山の手まごころサービス共通で制作したものに付き、当該事業割合が 1/3 であることから 30%を負担した)	228,383 円	「まごころだより」作成費 40,822 円 (136,075×0.3) ホームページ作成費 39,400 円 (5 回) イベントチラシ作成費 22,424 円 (フリーダム他) イベント案内発送費 114,000 円 (切手 80 円×1200 枚+90 円×200 枚) カレンダー作成費 11,737 円 (39,123×0.3)	
	消耗品費	12,321 円	事務用品費 6,841 円 ゴミ処理券 5,480 円	
	謝礼	92,500 円	講師謝礼 92,500 円 (1 回 3 時間) (15,000×2+10,000×5+5,000×1+2,500×3)	
	人件費	20,000 円	まごころ内部講師謝金 (1 回 3 時間) (2,500×8)	
	材料費	35,346 円	A D L 体操 (13,160) クリスマス会 (6,282) うどんづくり (12,478) おしるこの会 (3,426)	
	交通費	75,180 円	都内交通費@461.23×163 人	
	その他諸経費 (30%負担の根拠は、宣伝費と同じ)	75,990 円	活動保険 75,990 円 (253,300×0.3)	
	<b>助成対象事業費(小計)</b>	<b>588,780 円</b>		
	余剰金	0 円		
	<b>助成対象外事業費</b>	<b>159,250 円</b>	助成対象期間前実施事業 56,450 円 信ピル使用料 22,500 円 会議費 74,200 円 その他 6,100 円 (講師タクシー代)	
	<b>事業総額</b>	<b>748,030 円</b>		

### 3 助成事業の成果と課題

評価のポイント	自己評価
当初に決めた課題について、どこまで達成できたか	<p>① けやき園での出前講座は3年目を迎え、施設側の積極的な支援により、地震で中止となった3月分を除き予定通り実施した。戸山団地高齢者の参加者も増加し、施設入居者との交流が広がっている。</p> <p>② 新設の戸塚地域センター会場分に関しては、目標6回に対し、7回の開催となった。戸塚地域センターは、設備、交通の便とも好評で、高齢者の参加しやすい施設として今後の活動会場として大いに期待される。</p> <p>③ 戸塚福祉見本市の出前講座は、戸塚第2小の開催許可が得られず中止となった。</p>
地域にどのような効果があったか	<p>① 高齢者が既参加者や家族の勧めで参加するケースが増えてきた。</p> <p>② けやき園での定期開催実現で、リピーターの他、戸山団地高齢者の参加が増え、入居者との交流ができてきた。</p> <p>③ 戸塚地域センターでの開催により、リピーターが増加している。</p>
今後見込まれる効果	<p>① 公的制度のみで地域で安心して暮らすことが、今後、ますます困難となってくる。イベント後の茶話会を通じて、安心して暮らすための地域情報が交換できる。</p> <p>② 制度の当てはまらない小さなニーズを汲み上げ、その解決に向け、自助、共助の輪を広げる。</p> <p>③ そんななかで、高齢者の介護予防、子供の健全育成に「まごころこめこめ倶楽部」の存在がさらに高まっている。</p>
新たに気づいた課題	<p>公的制度だけでは、高齢者、障がい者の暮らしは支えられないことが明白化され、活動を通して、次の点が浮き彫りになった。</p> <p>① 戸塚地域の一人暮らし高齢者、高齢者世帯の急増</p> <p>② 孤立化している高齢者の実態</p> <p>③ 外出時の移動手段がない</p> <p>④ 地域コミュニティの崩壊</p>
理解者や支援者は広がったか	<p>5年目を迎えたこの事業は、多くの地域住民、社会福祉協議会、地区協議会、戸塚地域福祉会議、高齢者総合相談センター、戸山団地世話人会などの理解と協力が得られ、「こめこめ倶楽部」の活動が地域に根を下ろしたことが証明された。</p>
事務局の執行体制は十分だったか	<p>事務局内に地域生活支援サービスをサポートする部門を設けて、代表のリーダーの下、協力会員10名による世話人会を組織し、イベント企画、プログラム作成、パンフの作成、会計処理、広報活動を年間を通して事業の継続とPRを行った。</p>
今回の事業を発展させた事業としてどのような事業が考えられるか	<p>地域福祉の取り組みで、最も大切なことは、地域住民、特にお年寄り、障がいを持った人々を地域の中で孤立させないことであり、そのためには、これらの人々が気楽に交流できる「居場所」が必要である。</p> <p>こめこめ倶楽部の5年間の活動を通して、地域生活支援事業としての「こめこめ倶楽部」の存在価値が益々高まっていると思われる。</p> <p>今後は、「こめこめ倶楽部」を常設化し、そこを拠点に制度では支えきれない方々にインフォーマルサービスの温かみを提供したい。</p> <p>東京山の手まごころサービスは、地域に向けたコミュニティ活動をこれからも継続実践し、地域福祉のプラットフォームづくりの一翼を担っていく予定である。</p>

その他	当 NPO 法人の主たる事業である介護保険対象介護事業への需要が益々高まる中で、インフォーマルサービスであるコミュニティ活動の体制を維持発展させるための経営努力が、今後一層重要になってくる。
-----	---

#### 4 活動の成果

##### 【活動の成果】

- ① 多彩なプログラム（ADL 体操、健康フラ、音楽療法、琴、朗読、お茶会、落語等）を取り入れ、参加者に感動と安らぎを提供できた。
- ② 日中独居の高齢者、引きこもり高齢者に外出の機会を作ることによって前向きに生きることができたと好評だった。
- ③ 恒常的な参加者が、知人を誘って参加するケースも増え、「こめこめ」の活動を生活のリズムの一部に組み込んでいる高齢者も増えてきた。
- ④ 新宿区で数少ない福祉系 NPO 団体の活動が地域で存在価値を認められることができた。
- ⑤ 戸塚地区協議会、戸塚地域協議会の分野でリーダー的存在となっている。

##### 【参加者の感想・意見】

- ① ADL 体操は易しくて楽しいので大変気に入りました。さっそくソフティボールを購入し、家でも自分でやってみます。
- ② ADL 体操の後の茶話会では、最近のできごと、日常の思いなど、日ごろ思っていることが何でも気兼ねなくおしゃべりできて楽しいです。
- ③ ADL 体操で体を動かし、懐かしい歌を歌って、お茶を飲みながらおしゃべりができ、とてもよかった。次回も参加したい。
- ④ 夫は植木をいじるのが趣味であり外出しません。ADL 体操は簡単なので、家で一緒にやってみようと思う。
- ⑤ 健康フラダンスは誰でも参加でき、高齢の方でもきれいな衣装できれいに化粧され、若々しく楽しむことが出来ます。ハワイには日本出身の方もたくさんいらっしゃるそうですから、出かけて交流できるといいですね。また、去年と違う曲もいれていただき、新しい曲にも挑戦できて、よかったです。
- ⑥ 音楽療法の仲里先生は、いつもいろいろな小道具を持って来られ、その時々のお話もお話も交えてくださいます。今日も、「虫の声」が出る楽器をいくつも持ってきてくださり、みんなでその楽器を鳴らしながら歌って、とってもたのしかったです。また、「鉄道唱歌」では、音の出る玩具の汽車や駅長さんの帽子まで用意していただき、男の方に駅長さん役をお願いし、駅長さん役の男の方々もみんな楽しそうに駅名を大声で言うてくださるなどとても良い雰囲気でした。
- ⑦ 朗読と音楽を楽しむ会には、毎回参加させていただいていますが、三条先生の「一杯のかけそば」のお話は、何度聞いても感動的で涙が出ます。
- ⑧ 朗読と音楽を楽しむ会は、本当に笑いあり、涙ありの楽しい時間でした。
- ⑨ 原先生のお琴は、いつも、季節にふさわしい曲をたくさん用意していただき、癒されます。
- ⑩ 童謡をお琴で聴くことができ、また、自分たちも一緒に歌わせていただき、とても懐かしく楽しい時間を過ごすことができました。
- ⑪ うどんづくりは力仕事で結構疲れましたが、講師や手伝いの方々に心配りいただき、おいしい出汁もとれ、おいしいうどんができました。
- ⑫ 自分たちで作ったお汁粉をかこんでおしゃべり会はとっても楽しいです。
- ⑬ こめこめさん、おつかれさま。楽しい集まりに、これからも参加させてください。

[事業にかかわる写真・資料]